

横浜商科大学 OBの活躍を徹底取材！

林 太一

公認会計士・平成14年度 卒業生

OB INTERVIEW Vol.1

2013.12

Yokohama College of Commerce

横浜商科大学 情報室

横浜商科大学

特別対談

学部長 伊藤穰 × 公認会計士 林太一

成功のヒケツは
周囲の声に流されないこと。

公認会計士
林太一

学部長
伊藤穰



「生きていくのがつらい」そんな挫折を味わったこともあった。
これから社会へ旅立つ母校の皆さんにぜひ聞いてもらいたい。

公認会計士

林 太一

現在33歳、監査法人へ務めた後若くして念願の林太一公認会計事務所を起業。平成25年8月には初の著書「会社の仕組みは簿記で9割わかる」を出版。イケメンの瞳の奥に秘めている仕事に対する情熱を探りました。





大学時代はみっちり4年間勉強できる
いい期間。可能性を模索してほしい。

公認会計士事務所の立ち上げと
本を出版するまでの道のり

伊藤 早速だけど公認会計士の資格を取るだけでも大変なことなのに、起業するってすごいことだね。

林 公認会計士の登録やバッジをゲットするためにはどうしても**実務経験が2年以上**必要なので、最初は監査法人に所属していたんです。でもどうせなら苦勞を若い時にしておいた方がいいんじゃないかと思って独立を決めました。

伊藤 そのハングリー精神がすばらしいと思うよ。ほんとに。でも独立しても単には本を出すところまではいかないでしょう？

林 あたりまえじゃないですか！（笑）もともと学生時代から本を出したいとずっと思っていました。最初に企画を持ち込んだ出版社と合わなくて、実現しなかったんですよ。

伊藤 そこからどうやって実現したの？
林 とても不思議な話なんです。飲み屋で知り合ったマンガ家の方から別の出版社の紹介を受けて、持ち込んだところトントンと。

伊藤 ほー（感心）。でもそこで企画が通ってしまうのは林さんの実力だね。私も読んだけど、うちの学生に読んでもらいたいと思った！

会計士に必要なのは
何も資格だけじゃない。

林 実は今年フィリピンのセブ島に短期留学したんです。

伊藤 英語の勉強だね。やっぱり喋れた方が仕事には役立つ？

林 はい。独立してからいろんな企業の財務諸表の作成など財務・経理のお手伝いをする機会が増えました。その中で、**海外投資家向けの英語での書類作成などが要求される時代**になってきているんですよね。

伊藤 それは大変だ。英語は苦手？

林 学生時代はホントに苦手でした。でも海外旅行するようになってから苦手意識がなくなりましたね。ぜひ横浜商科大学の後輩たちにも取り組んでもらいたいです。

伊藤 直接外国に行くような仕事以外でもそういうことがあるんだね。本学も外国語の重要性は非常に感じてカリキュラムを充実させているところではあるけど、林さんのような特定の職業と結び付けて考えるとすごく面白いね。

林 そうですね。分野外の知識も吸収するために、英語の学習だけではなく**自分の専門領域以外の本などもたくさん読みます**。固定観念を持たずに仕事をするためです。



母校への思い。

伊藤 卒業してから約10年経つけど、学生時代ってどんなことに夢中だった？

林 印象に残っているのは、大石ゼミでの活動ですよね。箱根に行ったり、学園祭で屋台を出したのも思い出しますね。あのころの学祭には、ドンドコドンの山口さん（今のぐっさん）や伊集院光さんが来ていましたね。今年はキンタローさんだったら嬉しいですな。

伊藤 噂によるとちょっと変わった学生だったとか？

林 そうかもしれません。（笑）卒論を小説形式で書きたいといったら却下されました。今考えればものすごく当たり前なんです。伊藤 そうか、だから今回の本も簿記の本なのに小説スタイルになっているんだね。

林 いまでもブログで短編を書くことがたまにあります。昔からそういう活動が好きでした。

伊藤 なるほど、小説を書く趣味と専門知識である簿記を組み合わせたんだ。どおりで読みやすいわけだね。

同じ職業を目指す方へメッセージを伝えたい

林 公認会計士を目指しているんだということ人を話すと、よく言われるのが「自分で期間を決めて、もしその期間になれなかったらきっぱり諦める。」ということ。心配してくれる人がいることは大変ありがたいことなのですが、私は皆さんに違うメッセージを伝えたいと思います。自分の将来を信じてとことんやってみてください。たとえ失敗しても、努力は無駄にはなりません。

伊藤 本日はご多忙のところをありがとうございます。同じ大学の先輩がこんなに活躍している姿はきつと本学の学生にとって良い励みになると思います。また是非遊びに来てください。

人の意見に流されそうになることもある。
でも、目標に向かって突き進むことはやめないでほしい。

*Learn Bookkeeping,
and Understand 90% of the workings of a company*

林さん 著書の ご紹介



ときは大航海時代。ある目的で商業都市カノンを訪れた貿易
商リョーマは、ひよんなことから瑠璃色の瞳をもつ少女に出会う。
彼女を知人の店で預かってもらう代わりに、簿記を指南することになったが
、軍部に目をつけられて…・異色のファンタジービジネスノベル!

公認会計士 林太一

単行本: 223ページ
出版社: 中経出版
発売日: 2013年8月28日

会社のしくみは 簿記で9割 わかる



中経出版